

2008年度「鋼構造研究・教育助成事業」審査結果について

平成20年3月25日

社団法人日本鉄鋼連盟

社団法人日本鉄鋼連盟（以下、鉄連）では、鋼構造関連の研究分野における人材育成を図るため、日本国内の研究・教育機関等（特定公益行政法人）で鋼構造及びその周辺技術に携わる研究者を対象に、1995年度（平成7年度）から「鋼構造研究・教育助成事業」を継続し、研究助成金を給付しております。

2008年度（平成20年度）「鋼構造研究・教育助成事業」については、2007年12月5日から2008年1月15日まで募集を行い、「鋼構造研究・教育助成審査委員会」において、応募案件を厳正、慎重に審査した結果、以下の通り決定致しました。

今回の募集より、先導研究（既成概念にとらわれない独創的な発想に基づいた新たな領域に繋がる先導的・独創的な研究、実用化・事業化への顕著な貢献が期待される研究を対象）の応募を促進するため、土木、建築分野の垣根を取り払い、助成給付額を最高1000万円に拡大して公募した結果、16件の応募があり（昨年度は土木、建築合わせて6件）、米国での落橋事故を踏まえ、安心・安全な構造形式の検討と高性能鋼材の適用拡大に取り組んだ橋梁分野のテーマを2件、高力ボルト接合に関する土木・建築共通の技術基盤整備とその高性能化が期待されるテーマを1件採択致しました。

一般研究や学生研究においては、土木部門では、高機能鋼材の適用拡大に向けた鋼構造に関するテーマ、ならびに基礎分野も含めて維持管理・リニューアルの合理化に資するテーマを採択致しました。

建築部門では、従来の耐震や接合技術のみならず、制振・免震、基礎から仕上げ材まで幅広い領域にわたった応募テーマがみられたほか、他素材と鉄のハイブリッド化を狙ったテーマも数多くみられ、今後の成果が期待される審査結果となりました。

2008年度鋼構造研究・教育助成事業 応募状況及び審査委員会選考結果

		計
先導	応募数	16
	選考結果	3

		一般	学生	計
土木	応募数	45	34	79
	選考結果	10	12	22
建築	応募数	38	26	64
	選考結果	12	17	29

2008年度鋼構造研究・教育助成事業 助成一覧【土木建築分野】

(順不同)

【先導研究助成】

テーマ名	申込者	大学・研究所
橋梁用高性能鋼材の使用拡大を目的とした溶接部の疲労性能向上	三木 千壽	東京工業大学
鋼トラス橋のリダンダンシー評価手法の開発と合理的維持管理への適用	館石 和雄	名古屋大学
土木建築鋼構造部材の効率接合に資する高力ボルト接合部の高すべり係数化に関する研究	桑原 進	京都工芸繊維大学

2008年度鋼構造研究・教育助成事業 助成一覧【土木分野】

(順不同)

【一般研究助成】

テーマ名	申込者	大学・研究所
合成セグメントの力学的なメカニズムに関する研究	張 穩軍	早稲田大学
海洋環境に暴露した欠陥部を有する塗装被覆鋼材に生じるマクロセル腐食に関する研究	大即 信明	東京工業大学
HPSハイブリッド桁橋の設計法、適用性に関する研究	長井 正嗣	長岡技術科学大学
鋼トラス橋弦材の耐震性能評価手法の開発	松村 政秀	大阪市立大学
鋼杭基礎の土構造物(補強土)への適用に関する研究	原 隆史	岐阜大学
既存矢板壁の補強のための増設控え工の形式に関する研究	森川 嘉之	独立行政法人港湾空港技術研究所
開端鋼管杭における先端閉塞効果改善のための研究	前田 良刀	九州共立大学
塩分環境下で供用可能な腐食環境制御型の耐候性鋼橋の実現に関する基礎的研究	貝沼 重信	九州大学
X線CTスキャナを用いた斜杭の支持力特性解明と適用の高度化に関する研究	大谷 順	熊本大学
海面埋立処分場における鋼管矢板式廃棄物埋立護岸の環境性能評価	稲積 真哉	京都大学

【学生研究助成】

テーマ名	申込者	大学・研究所
断面力を指標としたファイバーモデルによる鋼構造物の耐震性能照査法の開発	徳永 宗正	大阪大学
赤外線熱画像解析による腐食した鋼板の非接触板厚計測法の開発	井伊 健太郎	京都大学
二重合成 桁橋における鋼桁と下コンクリート床版の合成挙動	山本 真気	大阪工業大学
鋼構造の軽量かつ柔軟な特性を利用した無損傷・自己復元型の制震・免震構造の開発	石川 純平	名古屋工業大学
極厚板を有するプレートガーダーの変形能に関する研究	川見 周平	広島大学
鋼 形断面部材における自由突出板の耐荷力	定宗 幸雄	九州工業大学
極低サイクル疲労亀裂発生現象の予測に関する基礎的研究	山根 茂春	大阪市立大学
腐食損傷した鋼構造部材の合理的な鋼板添接補修設計法の確立	渡邊 尚彦	名古屋大学
振動計測に基づく、減衰変化の精緻化と鋼橋の健全度評価への適用	伊藤 信	埼玉大学
損傷を有する鋼橋の余耐力評価に関する基礎的研究	高橋 岳太	東北大学
減衰の局所的変化に着目した鋼橋の損傷検出手法の確立	水谷 司	東京大学
人工軽量骨材コンクリートを用いた孔あき鋼板ジベルのずれ挙動に関する実験的研究	山田 雄太	武蔵工業大学

2008年度鋼構造研究・教育助成事業 助成一覧【建築分野】

(順不同)

【一般研究分野】

テーマ名	申込者	大学・研究所
降伏型ベースプレートの変形性能評価および設計法	麻里 哲広	北海道大学
建築内装工事に用いる汎用鋼製間仕切りシステムの開発	南 一誠	芝浦工業大学
軸方向変動荷重を受けるCFT柱の強度と靱性の評価法に関する研究	土井 希祐	新潟大学
超高層建物の建設時の連続振動モニタリングによる振動特性評価	飛田 潤	名古屋大学
多目的最適化法による鋼構造物の構造設計支援手法の提案	大森 博司	名古屋大学
梁降伏先行型鉄骨骨組の最適柱・梁耐力比に関する研究	趙 衍剛	名古屋工業大学
建設需要を反映した新規寸法規格作成情報抽出手法の構築	荒木 慶一	京都大学
鋼管杭の高じん性を活用した液状化地盤における杭応力の低減	田村 修次	京都大学
露出柱脚に適用するための鋼管型ダンパーの開発	向出 静司	大阪大学
連続体置換法を用いた鋼製空間構造物の耐震設計・耐震診断法に関する解析的研究	松本 幸大	米子工業高等専門学校
鋼構造柱梁接合部の塑性変形能力に関する性能比較実験	山崎 雅弘	岡山理科大学
エネルギー吸収型半剛接合鋼重層骨組の耐震設計に関する研究	山成 實	熊本大学

【学生研究分野】

テーマ名	申込者	大学・研究所
多雪地域における鋼構造骨組の構造特性	藤嶋 健太	北海道工業大学
大スパン曲面屋根に作用する非定常空気力の定量的評価と応答予測への応用	濱井 美希	東北大学
ステンレス鋼を用いた十字すみ肉溶接継手の疲労強度に関する研究	飯田 ちひろ	東京電機大学
試験温度をパラメータとした単純化構造モデルによる接合部の延性破壊－脆性破壊遷移実験	新井 佑一郎	日本大学
ウェブ幅厚比の大きな梁の繰返し挙動と構造特性の解明	小田部 敏明	東京工業大学
塑性歪履歴を受ける鋼構造柱梁接合部の塑性変形能力評価法	橋田 勇生	京都大学
断層パラメータ評価が鋼構造建築物の応答・累積損傷に及ぼす影響	大西 良広	京都大学
複数モードの相関を考慮した鋼構造立体骨組の地震応答評価法	内田 篤志	京都大学
残留変形最小化耐震改修構法としてのロッキングシステムの開発	花房 広哉	京都大学
孔あき鋼板ジベルを用いたPCa壁と鉄骨骨組の接合部のせん断耐力	佐藤 悠史	大阪工業大学
RC床版との合成効果を活用した半剛接合骨組の応答性状に関する研究	西村 健	神戸大学
耐力可変摩擦ダンパーの開発に関する研究	張 蓬勃	神戸大学
腐食した鉄骨部材引張試験片の耐力・塑性変形能力	北原 信廣	広島大学
2軸曲げ載荷を受けるノンスリップ型露出柱脚に関する実験的研究	松村 高良	広島工業大学
デジタル画像相関法を用いた薄肉円筒シェル座屈現象の可視化に関する研究	趙 程	長崎大学
非構造部材による補剛に期待した鋼構造圧縮部材の座屈荷重に対する偏心補剛効果の検討	天本 朱美	長崎大学
水平2方向地道を受ける鋼構造骨組の最大層間変位角応答に関する研究	木原 隆志	熊本大学

< 問合せ先 >

社団法人日本鉄鋼連盟 市場調査・開発本部 市場開発グループ
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10（鉄鋼会館内）
TEL：(03)3669-4815 / FAX：(03)3667-0245

以上